

久米島町の今年の予算

予算総額 ▶ **97億8千583万円**

一般会計	81億2千943万2千円	9.5%	増加
国民健康保険特別会計	10億695万4千円	-3.3%	減少
後期高齢者医療特別会計	8千109万7千円	-4.1%	減少
下水道事業特別会計	2億7千962万1千円	21.4%	増加
水道事業会計	2億8千872万7千円	4.3%	増加
合計	97億8千583万1千円	8.0%	増加

去年と比べると



去年と比べると何が変わったのかな？

一般会計の増減理由
(目的別の増減額が大きいもの上位3位)

第1位

教育費 ▶▶▶ 1億8千914万3千円の増加

・主な理由として学校施設耐震化事業の増額により対前年度比で約11.2%増加しました。

第2位

衛生費 ▶▶▶ 1億6千355万8千円の増加

・主な理由として久米島分屯基地周辺ごみ処理施設整備事業の増額により約8.2%増加しました。

第3位

総務費 ▶▶▶ 1億5千526万1千円の増加

・主な理由として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業により約25.2%増加しました。

● 令和4年度予算編成のポイント ●

令和4年度当初予算は、歳入では自主財源である町税の収納見込み額が年々増加しているものの収入総額に占める割合が依然として低い状況(8.4%)であり、地方交付税や国庫・県支出金等の特定財源に大きく依存した構造となっています。そのため、依然として厳しい状況での予算編成となりました。一方、歳出では義務的経費である人件費、公債費及び扶助費の割合が高く、弾力性に乏しい財政構造となっており、特に今後は公共施設の老朽化による維持補修等及び高齢化の進展に伴う社会保障費の自然増が予想されます。これらの状況を打開するため、第2次久米島町総合計画に掲げられた各施策を基に予算配分し、教育、福祉、産業分野など、町民の生活に必要不可欠な行政サービスの維持と住民福祉の向上に取り組めるよう予算を編成しました。